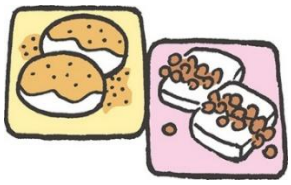
# もちつき

12月12日(金)に幼稚園の恒例行事の『餅つき』が開催されました。

園庭に餅つきの準備がされているのを見た子どもたちはわくわくした様子で、「今日お餅いっぱい食べるんで～」や「もうお餅つきしよんやん！」などかわいらしい話が聞かれました。おくどに火も入り危険のないように周りに白線を引いていたのですが、その白線の周りには子どもたちが集まり火の管理をしている園長先生を見守っていました。先生から餅つきの由来や臼や杵の説明を聞いたあと、元気に『もちつき』の歌をうたい、いよいよ餅をつく事に・・・蒸された良い匂いの餅米が臼の中へ。『うわ～』と歓声があがり、クラスの代表のお友だちがボランティアのお父さん方と一緒に「よいしょ～！！」のかけ声にあわせてお餅をつき、お米からお餅になっていく様子を興味津々に見ていました。出来上がったお餅はボランティアのお母さん方が丸めてきな粉餅にしてくださり美味しくいただきました。柔らくて伸びる感触を感じながら「美味しい！甘い！」と、あっという間に食べ終わりおかわりをするお友だちもいました。杵と臼を使ってのもちつきは子どもたちにとって良い経験になったと思います。



よいしょ～！！よいしょ～！！

お家の方も
よいしょ～！！

おいしそう♡

おいしい～♪

のび～る♪のび～る♪

ボランティアに来て下さったお父さん・
お母さん方、たくさんお手伝いいただき
ありがとうございました